

# 「スリーピース」

## 3つ(友だち・家族・世界)の平和!



No.2 2026年2月12日(木) 文責:校長:大住 人権同和教育主任:澤本

### 宮地小学校人権月間の取組

宮地小学校では、12月を人権月間として10月から各学年でさまざまな取組を行いました。人権部落問題学習として、1年生「さるとかに」2年生「ぼくのランドセル」3年生「食べることは、生きること」4年生「集会所ってなに?」5年生「水俣からのメッセージ」6年生「原爆も焼きつくさなかつた差別」の授業を行いました。授業をとおして、一人ひとりが認めあい、支えあい、つながりあうことのできる集団づくりをめざしています。また、その学びを「わ・わ・わっ学習発表会」で発表した学年もありました。

12月9日(火)1校時には、多目的ホールで2学期の人権集会を行いました。スリーピース委員会で進行し、熊本県人権子ども集会に参加しての感想を発表し、南関第二小学校の体験・活動報告を視聴し感想交流をしました。

#### ◎6年生の感想◎

ぼくは、南関第二小学校の話を聞いて、他の学校でも人権のことを考えて取り組んでいるところがいいと思います。例えば、高学年と低学年との交流などや、「一つの言葉」の詩や「ハートフラワー」の歌など人権につながっていることがいいと思いました。ぼくの宮地小学校でも、交流を深めて人権のことを考えていこうと思いました。そして、自分の行動を見直していきます。

2学期の人権月間で学習したことをもとに、自分たちのくらしをふりかえり、みつめる作文としてまとめました。

また、2月4日(水)の3学期人権集会では、各学年から代表一人のみつめる作文を発表しました。それぞれに、聞いて思ったことを感想交流しました。

#### 3学期 人権集会

- 1 はじめのことば
- 2 学年のはつびょう
- 3 校長先生のお話
- 4 みんなでやろう  
世界がひとつになれるまで
- 5 おわりのことば

